

J.TEST实用日本语考试系列

J.TEST

主编 俞素美

校阅 长安

实用日本语考试 读解强化训练 (E - F)

世界图书出版公司

J.TEST实用日本語考试系列

H360.41/34
:3(2)
2008

J.TEST

实用日本語考试 读解强化训练 (E - F)

主编 俞素美

校阅 长安

兴界图书出版公司

上海·西安·北京·广州

图书在版编目(CIP)数据

J. TEST 实用日本语考试读解强化训练. E—F/
俞素美主编. —上海: 上海世界图书出版公司, 2008. 1
(J. TEST 实用日语考试系列)
ISBN 978-7-5062-8613-8

I. 日... II. 俞... III. 日语—水平考试—习题
IV. H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2007)第 170937 号

J. TEST 实用日本语考试读解强化训练(E—F)

俞素美 主编

上海世界图书出版公司出版发行

上海市尚文路 185 号 B 楼

邮政编码 200010

上海出版印刷有限公司印刷

如发现印刷质量问题, 请与印刷厂联系

(质检科电话: 021-56723497)

各地新华书店经销

开本: 787×960 1/16 印张: 9.25 字数: 180 000

2008 年 1 月第 1 版 2008 年 1 月第 1 次印刷

ISBN 978-7-5062-8613-8/H·732

定价: 20.00 元

<http://www.wpcsh.com.cn>

前言

学习一门外语,其目的有两个,一是研究,还有就是应用。从目前国际上学习外语的趋势来看,更注重的是培养实际应用能力。

随着日本企业大量进入中国,对能够熟练运用日语的人才的需求日趋扩大,单纯依靠以测试考生的语法运用、单词拥有量、语法掌握程度的日语考试,已远远不能满足国内对日语人才的需求和鉴定,对考生实际运用日语的能力也无法做出准确判断。

为此,2003年6月,由日语鉴定协会开发的J. TEST——实用日语检定考试(以下简称J. TEST考试)首次进入中国并在上海举行了第一次的考试,获得了非常好的效果。J. TEST考试除了每年举行6次(2007年前是每年举行5次)之外,还有一个非常显著的特点:考试后两周内,该试卷的标准答案会在官方网站上公布(<http://www.j-test.com>),考生不仅可以将考卷带回,还可以在获得成绩通知单、认定证书的同时,获得考生实际答案与标准答案的差异表,从而为考生鉴定自己实际语言能力提供了有力的根据,也为企业在评定员工语言能力方面提供了一个参考依据。

经过近四年的发展,J. TEST考试已经获得广大日语爱好者和大多数日本企业的认可。全国著名的日语培训机构——新世界教育集团、自力教育集团等均把J. TEST考试培训列入日常的培训科目。著名的外资企业横河电工、NEC、IBM、小松、松下公司等,也把J. TEST考试成绩作为企业采用或评定员工的标准和参考依据。

随着参加考试人员的不断增加,考生要求出版针对J. TEST考试相关资料的呼声也日趋强烈。

本书的作者均是最早接触J. TEST的日语教学专家,在编写过程中根据J. TEST试题的特点,采用了当今日本社会的最新资料、报刊杂志以及最新的数据、目前日本社会中正在使用的语言及各领域中的词汇及外来语。

描写问题的照片如考试题一样,采用了生活中常见的物品以及各种不同类型的数据、图片等。使考生通过解题逐渐学会看图表及数据。

应答问题的出题由浅入深,涵盖了平时学生在应答中应掌握的应答以及容易出现差错的难点、以及正规的J. TEST中容易出现的题目。

会话问题的出题中作者以对话的形式表现出日本社会中生活日常会话、目前的各个话题,由浅入深引导考生在练习听力的同时掌握新的词汇并了解日本社会。

说明问题的出题同样出涵盖了日本社会的科技、保健、老人问题、生活智慧、社会话题等方方面面,同时由浅入深,使考生在练习听解的同时掌握各方面的词汇,帮助考生更多地了解日本社会。

汉字语法问题的出题除按常见的问题之外,考虑到J. TEST题目的独特性,引导考生逐渐熟悉考题的能力,使考生更适应考试。

读解应用题的资料基本上是最新的信息资料、话题。使考生在练习解题的过程中学会吸收新的信息、看懂读通文章、掌握解题技巧、同时通过练习了解日本社会的现状、日常生活、社会话题、社会问题等等。

为了帮助考生顺利通过考试,在练习题前面,作者还编写了解题技巧,包括文法语汇的注意点、语法辨析、句型及举例、读解的解题技巧、容易混淆的单词、最近出现的外来语等,并在读解后面列出了单词。以便考生更容易记住最新的单词。

相信本书的出版,一定能够为广大日语爱好者学习和运用日语提供良好的帮助,并为参加J. TEST考试并获得好成绩提供了极其有助的参考教材。

J. TEST 中国事务局

董唯诚

目 录

概 述	1
第一章 汉字	2
一、汉字问题注意点	2
二、考试中容易出现错误的汉字及同音异义的词汇	2
三、练习	5
第二章 语法词汇问题	9
一、语法词汇问题解题技巧	9
二、语法词汇问题的出题范围及举例说明和练习	9
第三章 读解	48
一、怎样做读解题	48
二、怎样得高分	49
三、练习	53
第四章 模拟测试	59
第一回	59
第二回	67
第三回	76
第四回	84
第五回	92
第六回	100
第七回	108
第八回	116
第九回	124
第十回	132
附录 正解	139
后记	144

概 述

J. TEST 的全称是实用日本语检定考试,最早是为欲进入日本公司工作就业的在日外籍人士而设立。由于 J. TEST 考试对日语的实际应用能力具有相当的鉴定功能,不仅被越来越多的日本企业所承认,如今已演变为较权威的就业日语能力考试。目前 J. TEST 已得到越来越多的企业所承认,有些大公司(如 NEC)不仅在录用新员工时注重 J. TEST 成绩,还每年组织本公司的非日籍员工参加 J. TEST 考试,其成绩作为提升、进修、派遣等的评估依据。

J. TEST 注重实际应用能力的测试,考卷中大量采用当今日本社会的报刊、杂志以及商务上常用的文章和图表,对考生的综合理解能力和实际应用能力的要求大大提高,由此作出更为客观的鉴定。

J. TEST 考试的时间:

◆ 听力问题约 30 分钟;阅读、记述问题 60 分钟

内容和形式如下:

1. 描写问题
2. 应回答问题
3. 会话问题
4. 说明问题
5. 汉字问题
6. 文法问题
7. 阅读综合问题

成绩分布

500 分满分考试(听力 200 分、阅读、记述 300 分)

第一章 汉字

一、汉字问题注意点

EF 级的考题中,汉字问题的范围基本划定在相当于能力考试的 3 级和 4 级的水平。在每回考试的 20 道题目当中,多数的词汇是常用词汇。

所以对考生的建议如下:

1. 一时记住的单词如果没有及时巩固,就会变得模糊不清而和其他单词混淆。根据日语的单词特点,背新单词时首先要准确地读写。是清音还是浊音?有没有促音?是长音还是短音?拨音在哪里?……这些都需要在记背单词时记住。只有在平时注意准确的发音,才能在考试中减少失分。
2. 在背单词时,把容易混淆的单词放在一起背,同时记住同音不同字的那些单词。背单词时还可以和简单的例句一起背,这样能更快地记住单词的意思。
3. 在 EF 级的单词中多数是常用的词汇,所以在时间紧迫的情况下,考生完全可以“拣西瓜丢芝麻”,放弃那些生僻的、忘记了或者没背过的单词,腾出时间背常用的、记忆模糊的单词。
4. 考试因题量大,所以应对“词汇”中“四选一问题”时,重要的是瞬间判断力,无需在一个单词上使用很多时间。可以在难以断定的考题上做上记号,以备过后重新判断。
5. 汉字问题一般都以一个句子出现,所以建议考生在解题时首先要读懂句子的意思,然后再选项。

二、考试中容易出现错误的汉字及同音异义的词汇

会う(あう)——合う(あう)——遭う(あう)

開ける(あける)——明ける(あける)——空ける(あける)

足(あし)——味(あじ)

暑い(あつい)——熱い(あつい)——厚い(あつい)

雨(あめ)——飴(あめ)

哀れ(あわれ)——表れ(あらわれ)

生き(いき)——息(いき)——行き(いき)——意気(いき)

石(いし)——医師(いし)——意思(いし)——意志(いし)

一(いち)——位置(いち)——市(いち)

意図(いと)——糸(いと)——井戸(いど)——緯度(いど)——異土(いど)

内(うち)——家(うち)——討ち(うち)——牛(うし)

影響(えいきょう)——永久(えいきゅう)——永住(えいじゅう)
お菓子(おかし)——可らしい(おかしい)
犯す(おかす)——侵す(おかす)——冒す(おかす)
抑える(おさえる)——押さえる(おさえる)
収まる(おさまる)——納まる(おさまる)——治まる(おさまる)——修まる(おさまる)
収める(おさめる)——納める(おさめる)——治める(おさめる)——修める(おさめる)
会計(かいけい)——家計(かけい)——輕快(けいかい)
替える(かえる)——変える(かえる)——代える(かえる)——返る(かえる)
科学(かがく)——化学(かがく)——価格(かかく)
風(かぜ)——風邪(かぜ)
金(かね)——鐘(かね)——兼ね(かね)
髪(かみ)——神(かみ)——紙(かみ)——上(かみ)
関心(かんしん)——感心(かんしん)——肝心(かんじん)
木(き)——気(き)——器(き)——機(き)——記(き)
聞く(きく)——利く(きく)
汽車(きしゃ)——記者(きしゃ)——貴社(きしゃ)
期待(きたい)——氣體(きたい)——機體(きたい)
機能(きのう)——昨日(きのう)
金魚(きんぎょ)——近所(きんじょ)——近状(きんじょう)
銀行(ぎんこう)——金庫(きんこ)
口(くち)——串(くし)——九時(くじ)——愚痴(ぐち)
雲(くも)——蜘蛛(くも)——熊(くま)——組(くみ)
景色(けしき)——形式(けいしき)
芸術(げいじゆつ)——技術(ぎじゆつ)
健康(けんこう)——原稿(げんこう)
行為(こうい)——好意(こうい)——厚意(こうい)
効果(こうか)——高架(こうか)——黄河(こうが)——豪華(ごうか)
後悔(こうかい)——航海(こうかい)——公害(こうがい)——郊外(こうがい)
故郷(こきょう)——公共(こうきょう)——工業(こうぎょう)
言葉(ことば)——波止場(はとば)
財産(ざいさん)——財政(ざいせい)——採算(さいさん)
才能(さいのう)——知能(ちのう)
材料(ざいりょう)——最良(さいりょう)
作文(さくぶん)——雜文(ざつぶん)
産業(さんぎょう)——殘業(ざんぎょう)——作業(さぎょう)

塩(しお)——潮(しお)——仕様(しょう)
三角(さんかく)——山岳(さんがく)
試験(しけん)——私見(しけん)——事件(じけん)——実験(じっけん)
姿勢(しせい)——私兵(しへい)——時勢(じせい)
下(した)——舌(した)
宗教(しゅうきょう)——就業(しゅうぎょう)——授業(じゅぎょう)
宿題(しゅくだい)——食事代(しょくじだい)
種類(しゅるい)——書類(しゅるい)
商業(しょうぎょう)——情况(じょうきょう)
状態(じょうたい)——招待(しょうたい)——事態(じたい)
商売(しょうばい)——勝敗(しょうはい)
人格(じんかく)——自覚(じかく)——資格(しかく)
人生(じんせい)——申請(しんせい)——人選(じんせん)
人物(じんぶつ)——事物(じぶつ)——実物(じつぶつ)
姿(すがた)——仕方(しかた)
進行(しんこう)——信仰(しんこう)——信号(しんごう)
寿司(すし)——煤(すす)——獅子(しし)
性格(せいかく)——正確(せいかく)——生活(せいかつ)——性質(せいしつ)
制度(せいど)——精度(せいど)——生徒(せいと)——青銅(せいどう)
姓名(せいめい)——生命(せいめい)
世帯(せたい)——世代(せだい)——盛大(せいだい)
責任(せきにん)——世話人(せわにん)——石鹼(せっけん)
専門(せんもん)——正門(せいもん)——訊問(じんもん)
想像(そうぞう)——創造(そうぞう)
底(そこ)——倉庫(そうこ)——走行(そうこう)
対照(たいしょう)——対象(たいしょう)——対称(たいしょう)
立つ(たつ)——経つ(たつ)——建つ(たつ)
縦(たて)——断て(たて)——種(たね)
煙草(たばこ)——卵(たまご)
足袋(たび)——旅(たび)——度(たび)
玉(たま)——球(たま)
暖房(だんぼう)——田圃(たんぼ)——多忙(たぼう)
知恵(ちえ)——杖(つえ)——末(すえ)
地価(ちか)——地下(ちか)——時下(じか)——鹿(しか)
知識(ちしき)——組織(そしき)——地質(ちしつ)
地方(ちほう)——時報(じほう)
抽象(ちゅうしょう)——中小(ちゅうしょう)——中傷(ちゅうしょう)

月(つき)——通気(つうき)——次(つぎ)
 程度(ていど)——態度(たいど)
 天気(てんき)——転機(てんき)——電気(でんき)——伝記(でんき)
 都市(とし)——年(とし)——唐詩(とうし)——土地(とち)——当時(とうじ)
 涙(なみだ)——並だ(なみだ)——波だ(なみだ)
 人形(にんぎょう)——人気(にんき)——人口(じんこう)——口(くち)
 農業(のうぎょう)——農場(のうじょう)
 飲み物(のみもの)——乗り物(のりもの)——読み物(よみもの)
 葉書(はがき)——葉巻(はまき)——言葉(ことば)
 柱(はしら)——橋田(はしだ)
 原(はら)——針(はり)——晴れ(はれ)
 左(ひだり)——二人(ふたり)
 美容院(びよういん)——病院(びよういん)
 病状(びょうじょう)——表情(ひょうじょう)
 筆(ふで)——船(ふね)——屋根(やね)
 弁当(べんとう)——返答(へんとう)——便利(べんり)
 枕(まくら)——真っ暗(まっくら)——盲(めくら)
 土産(みやげ)——三毛(みけ)——宮城(みやぎ)
 夢中(むちゅう)——霧中(むちゅう)
 文字(もじ)——門司(もじ)
 物事(ものごと)——真似事(まねごと)
 役所(やくしょ)——役者(やくしゃ)——浴場(よくじょう)
 雪(ゆき)——勇氣(ゆうき)——予期(よき)
 指(ゆび)——予備(よび)——夕日(ゆうひ)
 両親(りょうしん)——良心(りょうしん)——漁師(りょうし)
 旅行(りょこう)——良好(りょこう)——利口(りこう)
 他所(よそ)——要素(ようそ)——洋装(ようそう)
 例(れい)——礼(れい)——零(れい)

三、練習

A 次の漢字の読み方を、それぞれ1・2・3・4の中から一つ選んでください。

問題1 私たちの学校は朝九時から日本語の授業が始まります。

- | | | | | |
|-------|----------|-----------|----------|---------|
| 1. 学校 | 1. かっこう | 2. がっこう | 3. がこう | 4. がっこ |
| 2. 九時 | 1. きゅうじ | 2. きゅうとき | 3. くじ | 4. くとき |
| 3. 授業 | 1. じゅぎょう | 2. じゅうぎょう | 3. じゅきょう | 4. じゅきよ |

問題2 あの人の髪は黒いです。

- | | | | | |
|-------|--------|--------|--------|--------|
| 4. 人 | 1. しん | 2. じん | 3. ひと | 4. びと |
| 5. 髪 | 1. かみ | 2. はつ | 3. ぱつ | 4. はち |
| 6. 黒い | 1. くらい | 2. くろい | 3. あかい | 4. しろい |

問題3 列車が野原を走る。

- | | | | | |
|-------|---------|--------|---------|---------|
| 7. 列車 | 1. れいしゃ | 2. れじゃ | 3. れつしゃ | 4. れっしゃ |
| 8. 野原 | 1. げんや | 2. のやま | 3. のはら | 4. のばら |
| 9. 走る | 1. そうる | 2. はしる | 3. あるく | 4. かける |

問題4 王さんは会社員の経験がありますが、外国人との商談はしたことがあります。

- | | | | | |
|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 10. 会社員 | 1. かいしゃいん | 2. かいしゃえん | 3. がいしゃいん | 4. がいしゃえん |
| 11. 経験 | 1. けけん | 2. けいけい | 3. けいけん | 4. けんけん |
| 12. 商談 | 1. そうだん | 2. ぞうたん | 3. しょうだん | 4. じょうだん |

問題5 毎月の九日が給料日です。

- | | | | | |
|--------|---------|-----------|---------|----------|
| 13. 毎月 | 1. まいがつ | 2. まえがつ | 3. まいつき | 4. まえつき |
| 14. 九日 | 1. ここのか | 2. きゅうじつ | 3. くじつ | 4. なのか |
| 15. 給料 | 1. くりょう | 2. きゅうりょう | 3. げきゅう | 4. げつきゅう |

問題6 東の空に虹が出た。

- | | | | | |
|-------|---------|--------|-------|--------|
| 16. 東 | 1. にし | 2. みなみ | 3. きた | 4. ひがし |
| 17. 空 | 1. てんくう | 2. そいら | 3. そら | 4. から |
| 18. 虹 | 1. にじ | 2. こう | 3. にし | 4. あかい |

問題7 宛名のない手紙が戻りました。

- | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|---------|
| 19. 宛名 | 1. あでな | 2. あてま | 3. あてな | 4. あてめい |
| 20. 手紙 | 1. てがみ | 2. でかみ | 3. てがに | 4. てし |
| 21. 戻る | 1. もとる | 2. もどる | 3. かえる | 4. かわる |

問題8 夕方から雷が鳴りだしました。

- | | | | | |
|--------|---------|---------|---------|---------|
| 22. 夕方 | 1. ゆかた | 2. ゆうがた | 3. ゆがた | 4. ゆうかた |
| 23. 雷 | 1. かみなり | 2. らい | 3. かみつき | 4. らいおう |
| 24. 鳴る | 1. めいる | 2. ふる | 3. なる | 4. やり |

問題9 煙草は絶対にダメだと医者に言われたので、我慢するしかない。

- | | | | | |
|--------|---------|---------|---------|---------|
| 25. 煙草 | 1. だまこ | 2. えんそう | 3. たまご | 4. たばこ |
| 26. 絶対 | 1. ぜってい | 2. ぜったい | 3. ぜっこう | 4. せったい |
| 27. 我慢 | 1. かまん | 2. げまん | 3. がまん | 4. ごまん |

問題10 交通渋滞に悩んでいる。

- | | | | | |
|--------|----------|---------|---------|----------|
| 28. 交通 | 1. こうつ | 2. こうつう | 3. こつう | 4. こうつい |
| 29. 渋滞 | 1. じゅうたい | 2. じゅたい | 3. じゅだい | 4. じゅうだい |
| 30. 悩む | 1. とめる | 2. なまむ | 3. なやむ | 4. さやむ |

B 次のひらがなの漢字を、それぞれ1・2・3・4の中から一つ選んでください。

問題1 八月ついたちは きゅうじつで、丁度私のたんじょうびです。

- | | | | | |
|-----------|--------|--------|--------|-------|
| 1. ついたち | 1. 二日 | 2. 八日 | 3. 五日 | 4. 一日 |
| 2. きゅうじつ | 1. 休息日 | 2. 休み | 3. 休日 | 4. 暇 |
| 3. たんじょうび | | 1. 誕生日 | 2. 祝日 | |
| | | 3. 記念日 | 4. 観賞日 | |

問題2 みちのひだりがわは 竹のはやしです。

- | | | | | |
|----------|-------|-------|-------|-------|
| 4. みち | 1. 未知 | 2. 道 | 3. 満ち | 4. 町 |
| 5. ひだりがわ | 1. 左側 | 2. 右側 | 3. 前方 | 4. 下側 |
| 6. はやし | 1. 森 | 2. 畑 | 3. 林 | 4. 端 |

問題3 げんかんの前に こどもたちが すわっています。

- | | | | | |
|---------|-------|--------|--------|-------|
| 7. げんかん | 1. 喧嘩 | 2. 玄関 | 3. 関 | 4. 弦間 |
| 8. こども | 1. 小供 | 2. 子共 | 3. 個共 | 4. 子供 |
| 9. すわる | 1. 座る | 2. 据わる | 3. 立わる | 4. 皺る |

問題4 おおさかは しょうぎょう としです。

- | | | | | |
|------------|-------|-------|-------|-------|
| 10. おおさか | 1. 大阪 | 2. 大坂 | 3. 大板 | 4. 大返 |
| 11. しょうぎょう | | 1. 所業 | 2. 商強 | |
| | | 3. 商業 | 4. 消費 | |
| 12. とし | 1. 年 | 2. 都市 | 3. 市 | 4. 歳 |

問題5 としの すえを ねんまつといいます。

- | | | | | |
|----------|-------|-------|-------|-------|
| 13. とし | 1. 歳 | 2. 都市 | 3. 年 | 4. 年間 |
| 14. すえ | 1. 末 | 2. 底 | 3. 中 | 4. 未 |
| 15. ねんまつ | 1. 年始 | 2. 年末 | 3. 年未 | 4. 年中 |

問題6 去年の おしょうがつには 母に ようふくと てぶくろを送りました。

- | | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|-------|
| 16. しょうがつ | 1. 三月 | 2. 正月 | 3. 週末 | 4. 生日 |
| 17. ようふく | 1. 洋服 | 2. 羊服 | 3. 陽服 | 4. 用服 |
| 18. てぶくろ | 1. 手武 | 2. 手袋 | 3. 足袋 | 4. 口袋 |

問題7 郵便局で きってや ふうとうや えはがきなどを買いました。

- | | | | | |
|----------|--------|--------|--------|--------|
| 19. きって | 1. 斬手 | 2. 勝手 | 3. 切手 | 4. 貼手 |
| 20. ふうとう | 1. 風筒 | 2. 封筒 | 3. 信封 | 4. 同封 |
| 21. えはがき | 1. 画葉書 | 2. 絵叶書 | 3. 絵葉書 | 4. 絵葉紙 |

問題8 びよういんで かみのけを そめてもらいました。

- | | | | | |
|-----------|--------|-----------|--------|--------|
| 22. びよういん | 1. 美容院 | 2. 病院 | 3. 医院 | 4. 床院 |
| 23. かみのけ | 1. 紙の毛 | 2. 髪 of 毛 | 3. 神経 | 4. 頭髮 |
| 24. そめる | 1. 初める | 2. 染める | 3. 素める | 4. 洗める |

問題 9 しゅうしょく先に りれきしょと がくせいしょうを 出します。

25. しゅうしょく 1. 仕事 2. 修飾 3. 襲職 4. 就職
 26. りれきしょ 1. 履励書 2. 曆歴書 3. 履歴書 4. 歴史書
 27. がくせいしょう 1. 学生書 2. 学生証
 3. 申請書 4. 学生賞

問題 10 しりつ図書館で こしょの てんらん会が 開かれました。

28. しりつ 1. 私立 2. 市立 3. 師立 4. 詩立
 29. こしょ 1. 古書 2. 古本 3. 個書 4. 古典
 30. てんらん 1. 展示 2. 展性 3. 展覧 4. 展然

正解:

A

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
1	3	1	3	1	2	4	3	2	1	3	3	3	1	2
16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
4	3	1	3	1	2	2	1	3	4	2	3	2	1	3

B

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
4	3	1	2	1	3	2	4	1	1	3	2	3	1	2
16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
2	1	2	3	2	3	1	2	2	4	3	2	2	1	3

第二章 语法词汇问题

一、语法词汇问题解题技巧

下面分项说明几种主要题型的审题和解题技巧。

选择题是近年来在考试中所占比例较大的客观性试题。它考察的内容具体,范围广泛,能力与知识并重。对选择题的审题,首先要搞清楚是选择正确陈述还是选择错误陈述,答案写在什么地方,等等。做选择题有以下四种基本方法:

1. 回忆法:即直接从平时在练习过程中所形成的记忆库中提取要填空的内容。
2. 直接解答法:根据前后关系、因果关系、呼应关系、惯用形、句型等习惯用法有效地应用平时所学到的语法知识来得出正确答案。
3. 淘汰错误法:把选择题各选择项中错误的答案排出,余下的便是正确答案。
4. 猜测法:有时你会碰到一些拿不准或是超出你的能力范围的题目。一般地说猜测也可以为你创造得分机会。当你面对一道让你毫无头绪的题目时,可以先空在那里并做上记号,以备在考试即将结束前利用检查时重新考虑。若仍没有头绪,可填上你的第一感觉选出答案。无需为自己的猜测而感到羞愧。直觉、猜测和模糊情况下的决策能力对于取得成功也是很重要的。

最后请各位考生记住,任何一道题最好别留下空白。精确地说不留下空白你有可能得分,一旦留下空白就没有希望得分。

二、语法词汇问题的出题范围及举例说明和练习

综观文法词汇的考题,其出题范围可归纳为如下几个方面:

- (一) 名词、动词、形容词和形容动词
- (二) 助动词
- (三) 补助动词
- (四) 副词
- (五) 助词
- (六) 接续词
- (七) 敬语
- (八) 句型

现将上述各项中的注意点做一简单扼要的归纳。

(一) 名词、动词、形容词和形容动词

1. 在说明语法词汇考题中出现的名词时会涉及到名词与动词的固定搭配。

例如：

ご飯を食べる
お茶を飲む
本を読む
テレビを見る
帽子をかぶる
上着を着る、脱ぐ
ズボン(靴、靴下)を穿く、脱ぐ
ネクタイを締める
手袋を嵌める
山に登る、山を下りる
バスに乗る、バスを下りる
お金を払う
友達に会う
公園を散歩する
風邪を引く

2. 数量词中要注意的是：

(1) 不少表示数量和时间的名词，在句中可直接修饰后面的动词。

例：先日日本へ行きました。

リンゴを十個買いました。

(2) 日语中的量词的固定用法：

鉛筆、ビール——本

ノート、雑誌、本——冊

紙、お皿——枚

人——人

紅茶、コーヒーなど——杯

鶏鳥など——羽

リンゴ、球、卵——個

魚、虫、羊など——匹

手紙——通

家電、車——台

3. 动词方面的注意点：

(1) 动词在形式上的分类，除了按规则分为五段动词、一段动词、サ变动词、カ变动词以外，还需记住以下 16 个看似一段动词却是五段动词的特殊动词：

知る(しる)	走る(はしる)	帰る(かえる)	切る(きる)
要る(いる)	滑る(すべる)	照る(てる)	練る(ねる)

散る(ちる) 蹴る(ける) 焦る(あせる) 齧る(かじる)
 混じる(まじる) 喋る(しゃべる) せびる 減る(へる)

- (2) 动词在意义作用上的分类,有自动词和他动词之分。要注意自动词在表示移动范围或离开的起点时用助词“を”来表示。此时的“を”不是宾格助词而是补格助词。

例: 家を出る。

鳥が空を飛んでいる。

- (3) 动词的活用中,五段动词的音变:

例: 読む——よんで 待つ——まって 買う——かって 死ぬ——しんで
 書く——かいて 呼ぶ——よんで 嗅ぐ——かいで 作る——つくって

- (4) 各动词的后续词的接续法和意义。

现将各动词的后续词归纳如下:

五段动词

	未然形	连用形 (1) (2)		终止形	连体形	假定形	命令形	推量形
主要后续词	ない ぬ(ん) ず れる せる	连用法 名词法 中顿法 ます たい そうだ ながら つつ	た て たり ても	が けれども から と か とか まい だろう そうだ らしい	体言 形式体言 ので のに だけ ほど ようだ	ば	結句	う

一段动词、サ变动词、力变动词

	未然形	连用形	终止形	连体形	假定形	命令形	推量形
主要后续词	ない ぬ(ん) ず られる させる まい	ます た たい そうだ て ても ながら つつ たり	が けれども から と し か な とか らしい だろう そうだ	体言 形式体言 ので のに ばかり くらい ようだ	ば	結句	よう

注: サ变动词在接れる、せる时,要用未然形“さ”来接续: される、させる

例: 文章を書かない。(未然形)

会議に参加してもいいです。(连用形)

話によると、明日雨が降るそうだ。(终止形)

明日来るお客様は誰ですか。(连体形)

王さんが行けば私も行きます。(假定形)

早く来い。(命令形)

出かけようと思っている。(推量形)

4. 形容词、形容动词的注意点:

(1) 形容词活用和接续

例 词		未然形	连用形		终止形	连体形	假定形	推量形
语干	语尾							
新し	い	から	く	かつ	い	い	けれ	かる
主要后续词		ぬ(ん) ず	连用法 名词法 中顿法 ない なる する ても とも	た たり	结句 だろう らしい そうだ が けれども ながら から し とか	体言 形式体言 ようだ ので のに ばかり ほど	ば	う

注: 语词没有命令形。

例: 昨今は暑からず寒からず、ピクニックにちょうどいい気候だ。(未然形)

野菜の値段は安くなりました。(连用形)

昨日は寒かった。(连用形)

富士山は美しいそうだ。(终止形)

若い人には若い人の考え方があります。(连体形)

安ければ買います。(假定形)

南極はとても寒かろうと、大変心配です。(推量形)

(2) 形容动词的活用及后续词

体	例词		连用形			终止形	连体形	假定形	推量形
	词干	词尾							
简体	ゆたか	だ	に	で	だっ	だ	な	なら	だろ
敬体	ゆたか	です			でし	です			でしょ
主要用法和后续词			なる する	ない	たて	が けれど から と そうだ しか	体言 形式体言 ので のに ほど	(ば)	う

注: 语动词词尾变化没有命令形、未然形。